

*暗証番号の初期設定は『0-0-0-0』

(お買い上げ時の初期設定)

《使用方法》

- ①ガイドラインに暗証番号を合わせ、バックルを開くことで開錠します。
- ②施錠の場合は、必ずガイドラインに暗証番号を合わせた状態でフタを閉めバックルを閉じ、ダイヤルを回すことでロックされます。

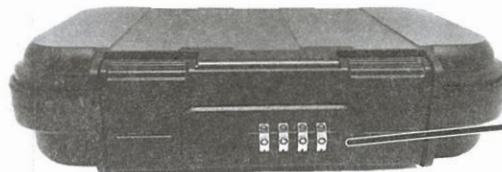
《暗証番号設定方法》

ガイドラインに暗証番号を合わせます。

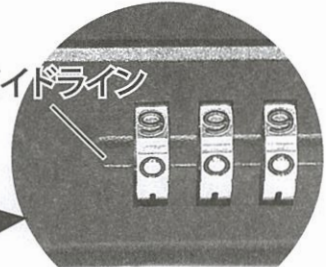
(※お買い上げ時の暗証番号の初期設定は 0-0-0-0)

バックル裏面に“暗証番号設定レバー”がありますので、下記のように操作します。

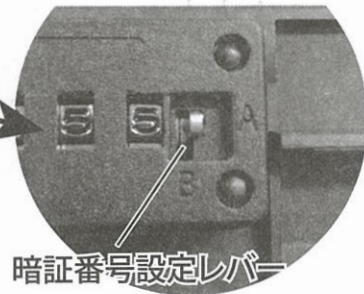
バックル表面



ガイドライン



バックル裏面

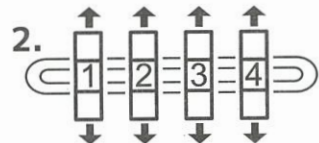


暗証番号設定レバー



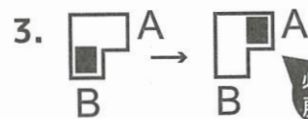
- 暗証番号設定レバーを「A」の位置から「B」の位置へ動かし暗証番号設定可能状態にします。

※ガイドラインに正しい暗証番号が合っていない場合、レバーはBの位置まで動きません。



- バックル表面側よりダイヤルを操作し、お好みの暗証番号をガイドラインに設定してください。

※暗証番号は、バックル表面のガイドラインに設定してください。
(暗証番号設定レバーの横にある番号では設定しないでください。)



- 暗証番号設定レバーを「B」から「A」の位置に戻せば設定完了です。

※必ず暗証番号設定レバーを「A」の位置に戻してください。
※レバーが操作しにくい場合はつまようじなどを使用して操作してください。

必ず
戻す!



《ワイヤーの装着方法》

ワイヤー先端部を本体側面の穴へカチッと音が鳴るまで差し込みます。

ワイヤーを外す場合は、フタを開け側面穴付近にあるツマミを交互にスライドさせて引き抜きます。

- 製品を分解、改造しないでください。
- 暗証番号が勝手に変わってしまうことはありません。共有使用の場合、暗証番号の管理には十分ご注意ください。
- 暗証番号忘れなどによるお問い合わせに関しましてはご対応致しかねます。
- ご購入いただきました製品が、お客様または、第三者などによる取り扱いの誤りや、仕様の限界を超えた使用等で故障、破損、その他の不具合が生じた場合、当社では一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 盗難防止に絶対的な物ではありません。
- 盗難等による事故、犯罪、トラブル等が発生いたしましても当社は一切の補償、弁償等を行いません。
- 完全な防水加工はされておられませんので収納物等の保管には十分ご注意ください。

(材質＝本体/ABS ワイヤー/炭素鋼、PVCコーティング)